

令和3年度 島根県学力調査結果及び分析（松江市立東出雲中学校）

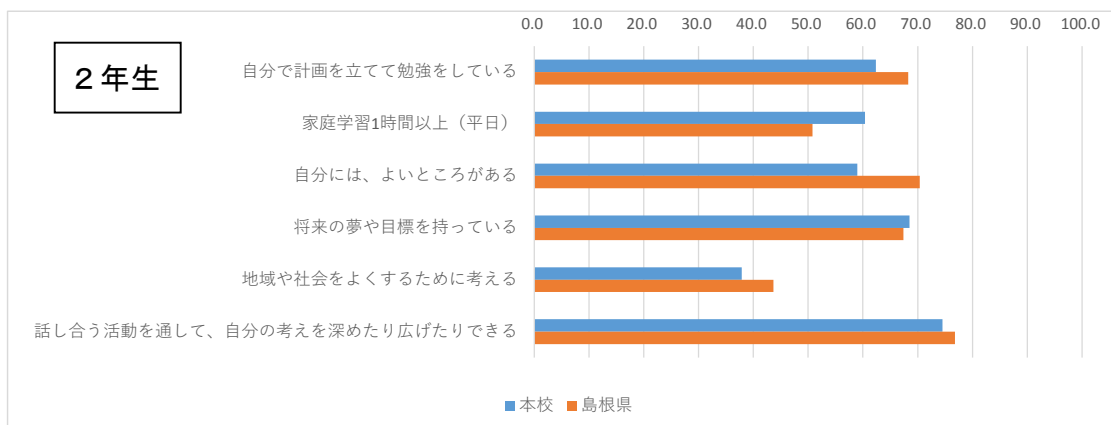
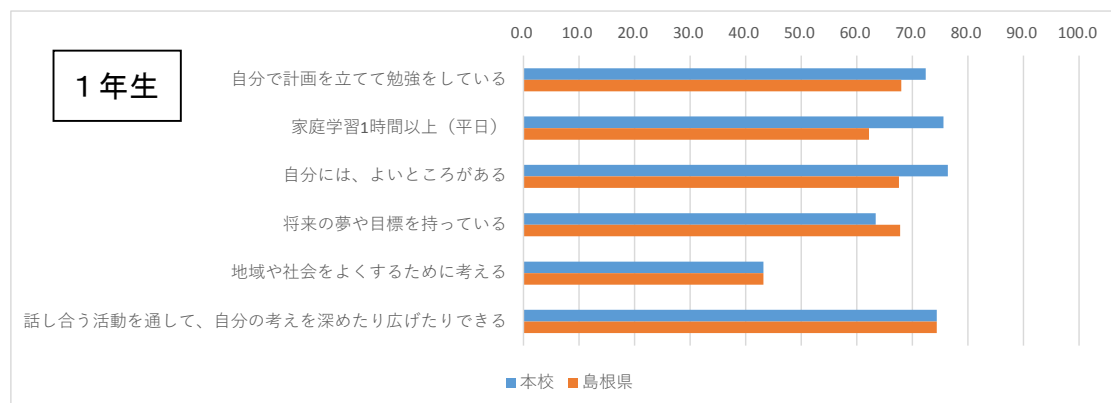
(1) 学力調査結果から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

1 年 国 語	○全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況である。 ●「文章を書く」ことに課題があり、正答率が50%を下回っている。	2 年 国 語	○全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況である。 ●「文章を書く」ことに課題があり、正答率が50%を下回っている。
1 年 数 学	○文字式の単元以外、全国平均を上回っている。 ●文字式の素因数分解、説明する問題を苦手としている。 ●比例反比例では無解答の割合が多くみられた。	2 年 数 学	○全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況である。特に、基本的な計算問題の正答率が高い。 ●文章問題や証明問題の正答率は全国平均より低い。
1 年 英 語	○リスニングに慣れており、基本的な知識が身につけていることが、選択式の問いへの正答率につながっている。 ●場面に応じて適切な文を書くことに課題があり、無回答が多い。	2 年 英 語	○対話の流れから内容を理解し、適切な絵や語句を選択する力が身につけている。 ●対話を読み、その場面に応じて英文を作成する力や、自分自身についてつながりのある英文を作成する力が不足している。

(2) 生活意識調査から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

1 年	○自己肯定感にかかわる項目で、肯定的に答えた割合が高く、自分の力を伸ばしていきたいという傾向がうかがわれる。 ●夜更かしする生徒が多い。 ●「地域の行事への参加」や「新聞記事を読む」など社会への関心が低い傾向がある。	2 年	○全体としては望ましい傾向がみられる。 ●就寝時刻を決めている生徒が少なく、またスマートフォンに触れる時間が多く睡眠時間も不足がちである。 ●自己肯定感に関して県平均を下回っている項目がある。
--------	--	--------	--

(3) 意識調査(教育委員会として注目している項目のうち、全国学力・学習状況調査と同様の質問項目を挙げています)



【受検者数】 1年生 123名 2年生 149名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。